

# ブラジル日本商工会議所 業種別部会長シンポジウム 「自動車部会」レポート

2017年8月24日

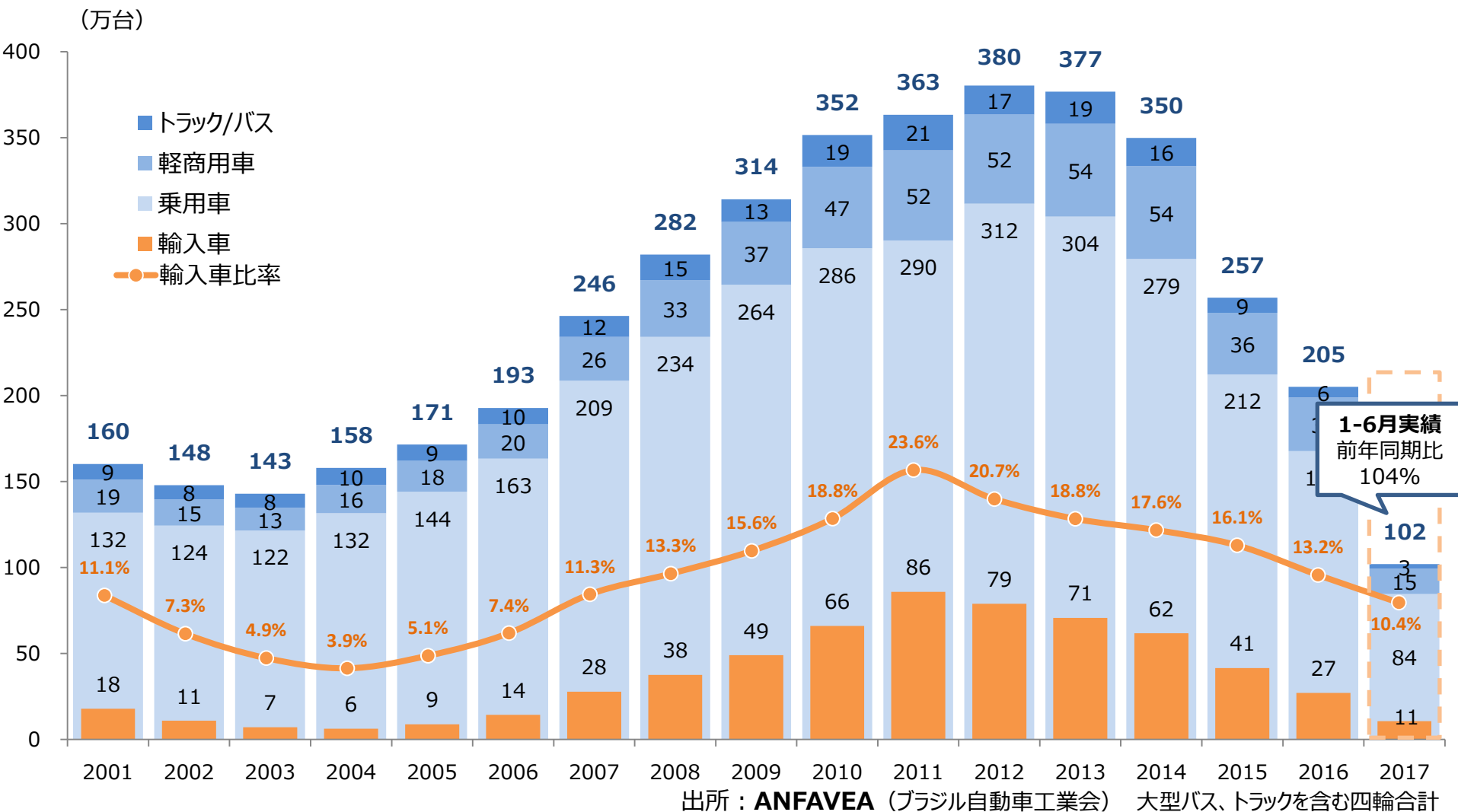
## ＜ 2017 年上期の回顧と下期の展望＞ 回復途上のブラジル経済—いま打つべき戦略は

- 四輪業界動向
  1. 2017年上期 振り返り
  2. 2017年下期 展望
  3. 長期展望
  4. 日系ブランド課題への対応
  5. 総括
  
- 二輪業界動向

# 四輪業界動向

1. 2017年上期 振り返り
2. 2017年下期 展望
3. 長期展望
4. 日系ブランド課題への対応
5. 総括

# 1. 2017年上期 振り返り – 販売台数 推移

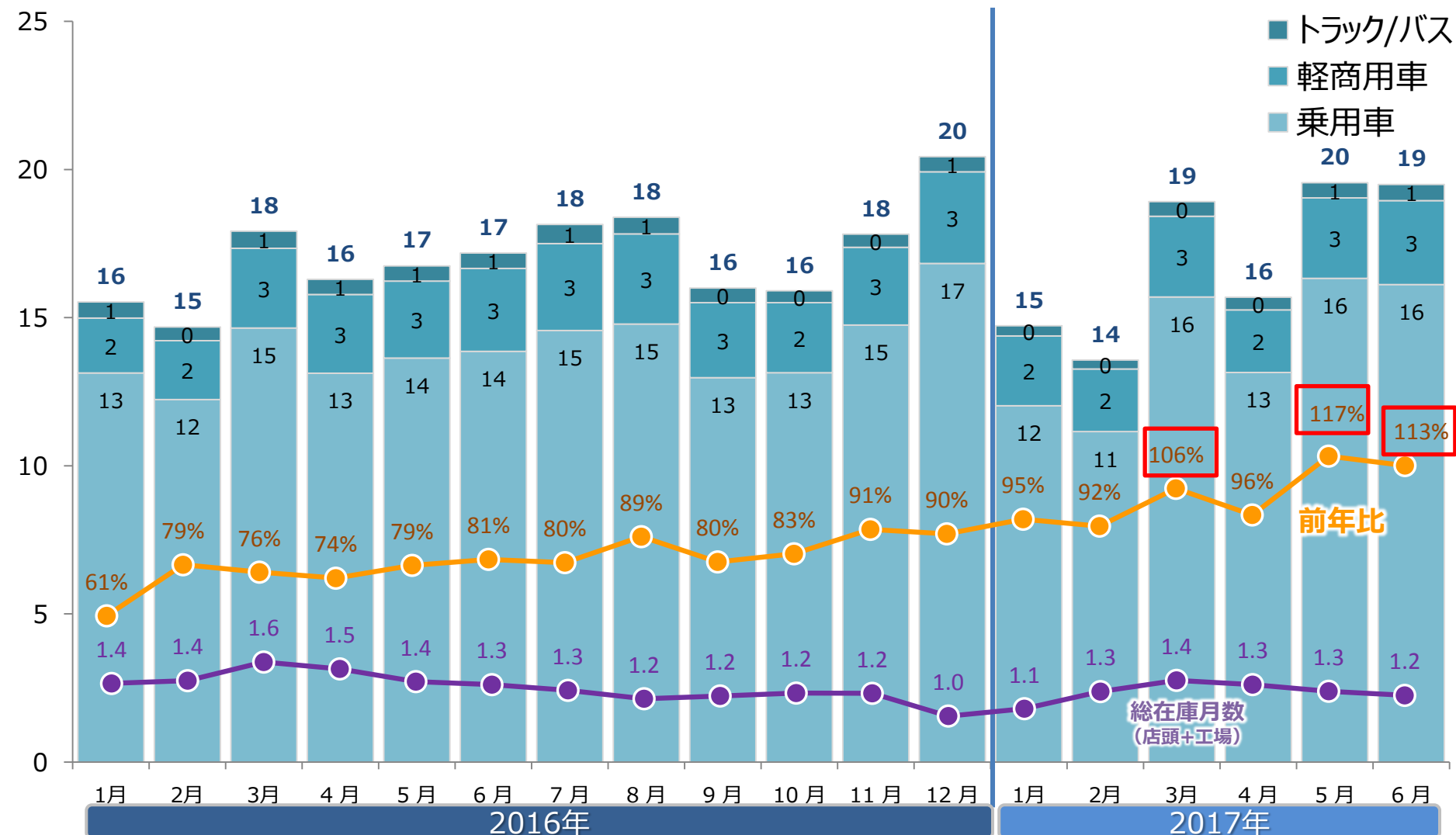


- 2017年上期の販売実績は約102万台(前年比：約104%)と4年ぶりに前年同期を上回った
- 輸入車比率は10.4%と、近年のレアル安傾向の影響により6年連続で低下

## 1. 2017年上期 振り返り – 月別販売台数 推移

(万台)

出典：ANFAVEA 大型バス、トラックを含む四輪合計

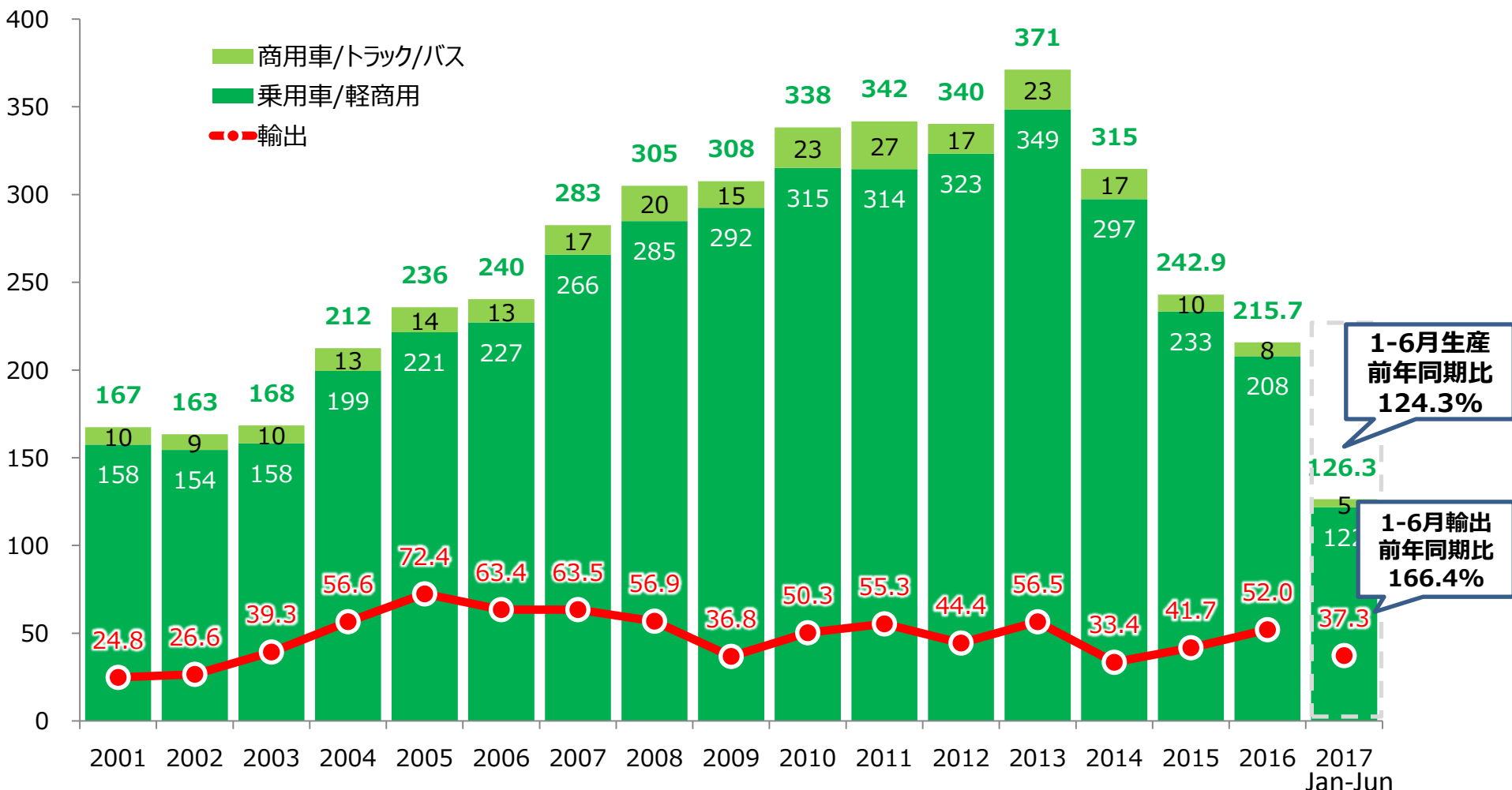


- 3月販売実績は、27ヵ月ぶりに単月で前年比プラス (2014年12月以来)
- 5月、6月も前年同月比プラスとようやく底打ちからの回復が見られ始める

# 1. 2017年上期 振り返り – 生産・輸出台数 推移

(万台)

出所：ANFAVEA 生産実績にCKD含まず



- 2017年上期の総生産台数は約126万台（前年同期比：124.3%）
- 各社輸出シフトにより上半期として過去最高の輸出台数を記録（37.3万台/前年同期比:166.4%）

# 1. 2017年上期 振り返り – 輸出台数 詳細

## ◆ カテゴリー別 輸出概要 (単位：台)

出所：ANFAVEA/MDIC

カテゴリー	2016年	2016年 1H	2017年 1H	前年比
乗用車	410,153	178,463	<b>301,326</b>	<b>+68.8%</b>
ライトトラック	78,903	34,964	<b>53,502</b>	<b>+53.0%</b>
トラック	21,470	9,376	<b>13,631</b>	<b>+45.4%</b>
バス	9,760	3,842	<b>4,104</b>	<b>+6.8%</b>
<b>合計</b>	<b>520,286</b>	<b>226,645</b>	<b>372,563</b>	<b>+64.4%</b>

## ◆ 輸出相手国別 輸出金額 (CKD含む)

2016年		
	輸出相手国	FOB(百万ドル)
1	アルゼンチン 	3,173
2	アメリカ合衆国 	242
3	メキシコ 	234
4	チリ 	127
5	コロンビア 	117

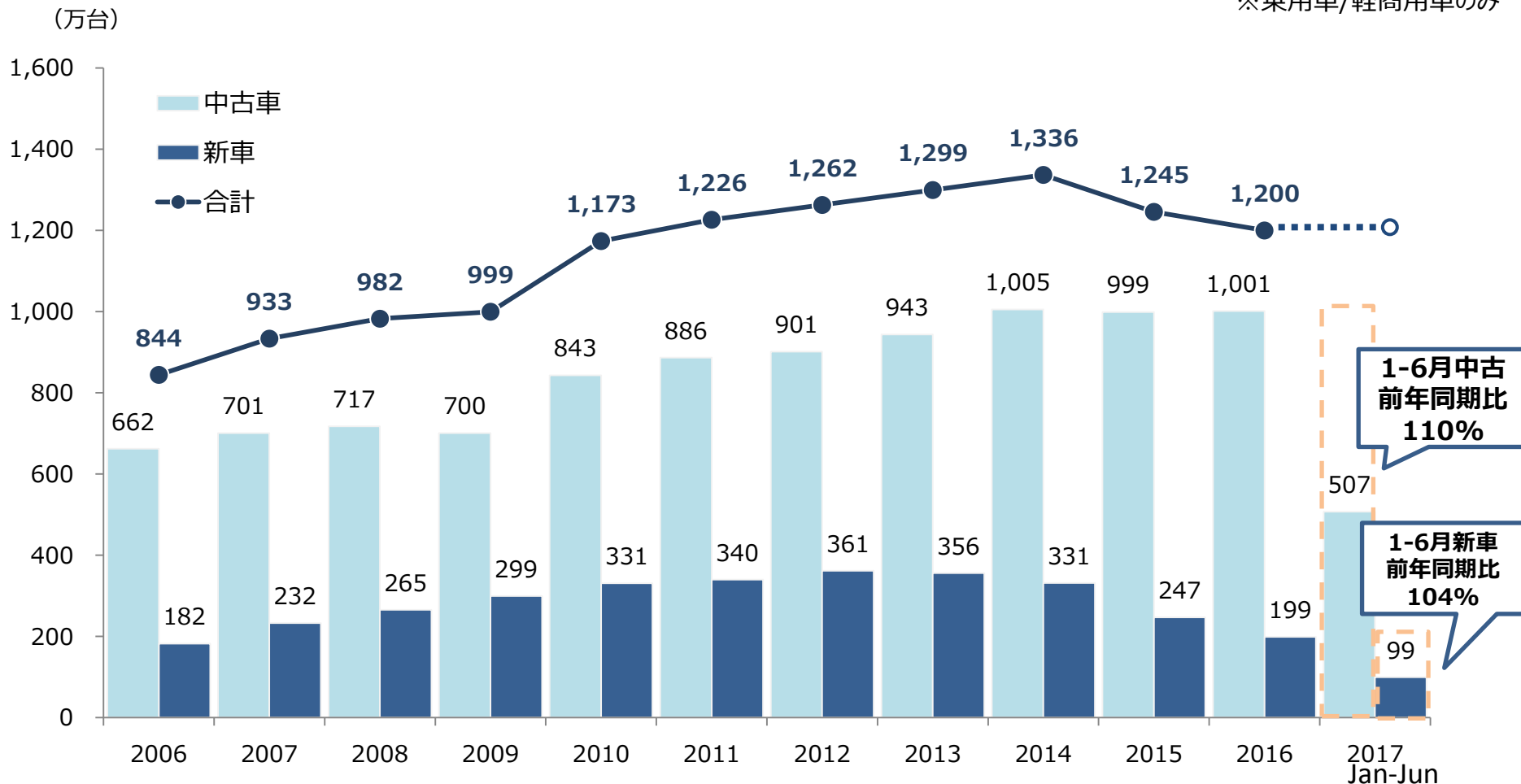
2017年 Jan-Jun			
	輸出相手国	FOB(百万ドル)	前年比
1	アルゼンチン 	2,288	+38%
2	メキシコ 	268	+67%
3	チリ 	142	+279%
4	コロンビア 	113	+123%
5	ウルグアイ 	106	+135%

- 国内市場の低迷が継続する中、各社輸出に力を入れ、前年比で大幅にプラス
- 市場が回復基調にあるアルゼンチンなど南米域内への輸出を中心に増加

## 1. 2017年上期 振り返り – 自動車業界(中古・新車)

出典：FENABRAVE/ ANFAVEA

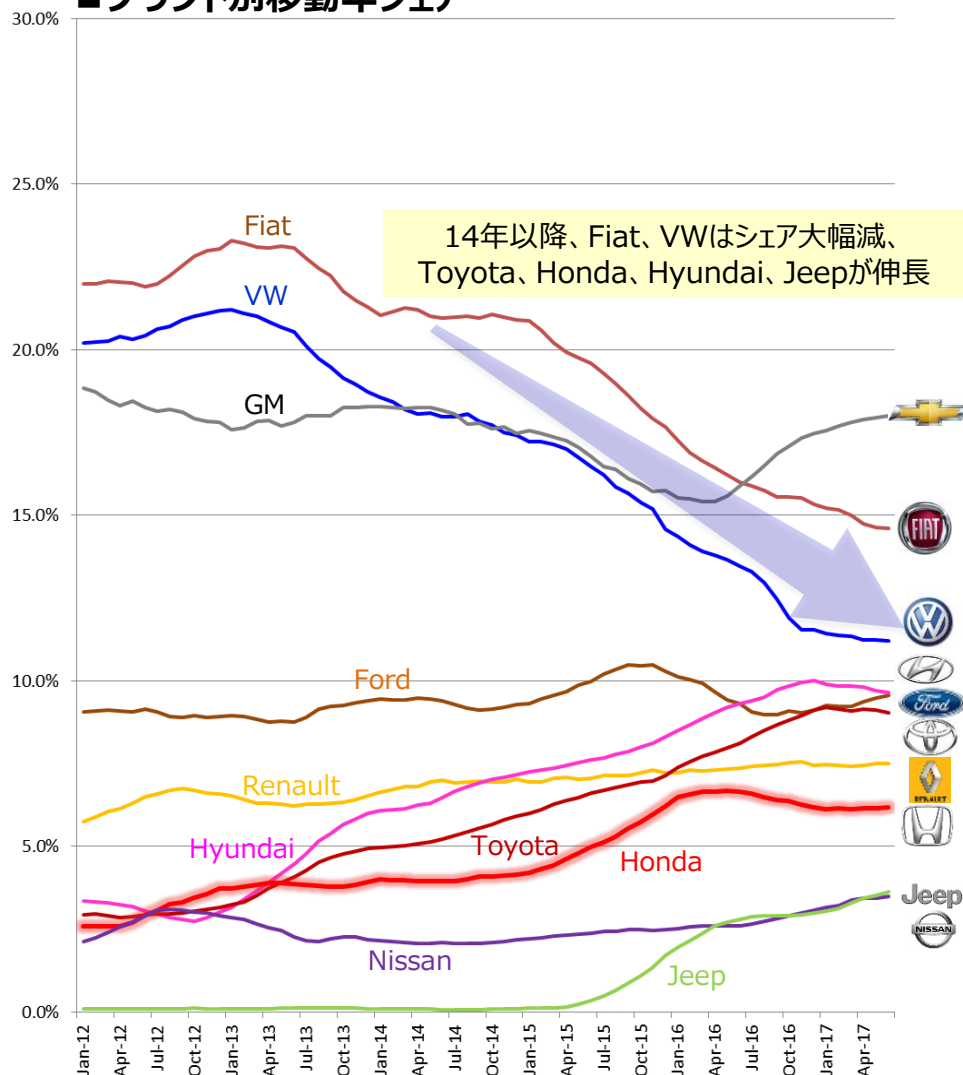
※乗用車/軽商用車のみ



- 新車市場に回復が見られる中、中古車市場上半期実績も前年を超え、年間でも昨年同様、約1,000万台の規模を維持する見込み。

# 1. 2017年上期 振り返り - 市場シェア

## ■ブランド別移動年シェア



'16	台数	シェア
1	346	17.4%
2	305	15.3%
3	228	11.5%
4	198	9.9%
5	180	9.1%
6	180	9.1%
7	150	7.5%
8	123	6.2%
9	61	3.1%
10	59	3.0%

単位：千台

'17 1H	台数	シェア
1	176	17.7%
2	135	13.6%
3	125	12.6%
4	93	9.4%
5	94	9.4%
6	88	8.8%
7	73	7.4%
8	65	6.5%
9	40	4.1%
10	34	3.4%

- Fiatが更にシェアを下げる一方、同FCAグループのJeepが1.0%以上シェアを伸長。
- 日系ブランドも堅調を維持。



# 1. 2017年上期 振り返り – 市場の回復

## ■ 上期に得られた好材料

- 経済指標の好転 (GDP 前期比増、失業率低下、インフレ・金利低下)
- FGTS (勤続期間保障基金) の引き出し許可
- ブラジル国内 販売台数 前年比増
- 輸出台数 前年比大幅増
- 工場稼働率の上昇 (2016: 46%→ 2017: 50%)
- 労働法改正案 下院・上院にて可決

## ■ 懸念項目

- 再燃した政情不安 (5月 テメル大統領の汚職隠ぺい疑惑発覚)

- 販売・生産台数は、結果として前年比を上回る実績
- 生産調整や輸出増など、各社の事業体質強化により、市場回復に向けた準備が整いつつある
- 政情不安が経済に与える影響は払拭されておらず、安定的回復を確信するには至らない状況

# 四輪業界動向

1. 2017年上期 振り返り
2. 2017年下期 展望
3. 長期展望
4. 日系ブランド課題への対応
5. 総括

## 2. 2017年展望 – 自動車業界

出典：ANFAVEA 生産実績にCKD含まず

## ◆ ブラジル市場・輸出・生産の2017年予測

単位：万台

		2016年 最終結果	2017年 年初予測		2017年 中間修正予測	
			ANFAVEA (1月5日発表)	自動車部会	ANFAVEA (6月6日発表)	自動車部会
国内 市場	トラック・バス 含む総合計	205.0 前年比：-20.2%	213.0 前年比：+4.0%	210.3 前年比：+2.6%	213.0 前年比：+4.0%	215.0 前年比：+4.9%
	トラック・バス 除く合計	198.9 前年比：-19.8%	206.7 前年比：+3.9%	204.0 前年比：+2.6%	206.7 前年比：+3.9%	209.0 前年比：+5.0%
輸出台数		52.0 前年比：+24.7%	55.8 前年比：+7.2%	*前回予測スライド ANFAVEA 検証中	70.5 前年比：+35.6%	-
生産台数		215.7 前年比：-11.2%	241.0 前年比：+11.9%	241.0 前年比：+11.9%	261.9 前年比：+21.5%	261.9 前年比：+21.5%

- ANFAVEAは2017年 販売台数予測を6月時点でアップデートせず、前回予想の約213万台（前年比：+4%）を維持
- 輸出は、直近の傾向を背景に、70万台を超える予想に上方修正
- それに伴い生産台数も261.9万台と、半年前の予想より20万台の上方修正

## 四輪業界動向

1. 2017年上期 振り返り
2. 2017年下期 展望
3. **長期展望**
4. 日系ブランド課題への対応
5. 総括

### 3. 長期展望 – ブラジル自動車市場予測

前回見直し

現状の販売状況、および長期経済指標などを総合的に見た場合

ブラジル自動車市場は底打ち状態にあり、

回復に転ずるのは2017年後半～2018年と予想

今回見直し

**ブラジル自動車市場に回復傾向が見られ始め、**

**長期的には緩やかな成長基調と予想されるが、**

**安定的回復に向けては、引き続き政治状況とその経済への影響を注視する必要あり**

# 3. 長期展望 – Rota 2030

## Working Group

## Contents

GT1 –Supply chain of Autoparts: Reindustrialization  
自動車部品 サプライチェーン

Actions to recover the financial and technological capacity of suppliers Tier2 and Tier3

- Restructuring fund for the chain
- Creation of REFIS for automotive suppliers
- Creation of capital market securities for industrial financing
- Program to support the Tooling Industry
- Insertion into global chains

GT2 -R & D, Engineering and Connectivity  
技術開発、生産技術、コネクティビティ

- R & D support
- Development of Global Platforms
- Attracting R & D Centers
- Engineering Exports
- Advanced Manufacturing-Industry 4.0
- Specific program for acquisition of state-of-the-art equipment / software
- Infrastructure for connectivity including agribusiness / internet of things

GT3 -Energy Efficiency and Environment  
エネルギー効率、環境

- Energy efficiency target synchronized with emissions programs
- Heavy vehicles
- Valorization of ethanol / carbon cycle
- Hybridization and electrification
- Change in IPI taxation: MJkm and cubic capacity

GT4 -Safety and sustainability  
安全技術、サステナビリティ

- Vehicle Safety Labeling
- Road Map Road Safety
- Alignment Road Map x Agenda DENATRAN
- Definition or not of the technological route
- Harmonization of Standards

GT5 -Low Volume Production  
少量生産ブランド

Low volume production companies

- Evaluation of the production of embedded automotive electronics systems
- Manufacturing stages
- Special treatment for assemblies without viability of production in the Country
- Attracting new investments

GT 6 - Cost Structure for Competitive Integration  
競争力のあるコスト構造

Reduction of export tax residue

- Logistic cost
- Reducing bureaucracy and simplifying

- 2017年で終了するINOVAR AUTOに替わる自動車政策の枠組みとして、Rota 2030が2018年より施行予定
- 6つの領域に分け、政府、ANFAVEA、自動車会社など業界全体で議論を推進中

## 四輪業界動向

1. 2017年上期 振り返り
2. 2017年下期 展望
3. 長期展望
4. 日系ブランド課題への対応
5. 総括

## 4. 日系ブランド 課題への対応

### 日系ブランドの課題

自動車部会にて  
整理した課題と対応

#### ① 厳しい状況に対する事業体質の強化

現地生産と輸出の強化

ブラジル生産モデルの輸出強化（トヨタ）

ブラジル現地生産の強化（日産）

ブラジル開発・生産モデルの輸出（ホンダ）

#### ② 市場回復時の飛躍につながるブランド強化

環境安全規制強化とその対応



## 4. 日系ブランド 課題への対応－現地生産と輸出の強化



- **Etios** : ブラジルから中米向け（コスタリカ、ホンジュラス）への輸出を新たに開始



- **Corolla** : ブラジルから中南米向け輸出拡大を計画



- **Kicks** : ブラジルでの生産を17年4月から開始。今期中に輸出開始を予定。



- **WR-V** : 南米開発モデルとして17年2月よりブラジルでの生産を開始。  
3月ブラジルにて発売、南米内への輸出を開始

- 各社、ブラジル国内での生産、および中南米域内への輸出を拡大
- 地域の需要に応えると共に、為替影響と、量を束ねることによるコストの低減により事業体質強化を図る

## 四輪業界動向

1. 2017年上期 振り返り
2. 2017年下期 展望
3. 長期展望
4. 日系ブランド課題への対応
5. 総括

## 5. 総括 – まとめ

### 2017年上期実績/ 2017年展望

- 失業率低下など、主要経済指標がさらに好転
- 販売・生産台数が前年比を上回る実績となり、回復が目に見えて表れ始めた
- 政情不安が経済に与える影響は払拭されておらず、安定的回復に向けては注視が必要

### 状況を踏まえた対応

- 引き続き長期的視点に立ち、環境変化に負けない事業体質強化を推進
- 為替対応を踏まえた部品現調化や生産性向上などにより、コスト低減、および輸出促進を図る
- 現調化や輸出のさらなる加速には、ブラジルの国際的コスト競争力向上が鍵
- Rota2030含め、将来の成長を実現する枠組み作りが官民連携の下で必要

## 5. 総括（政府への提言）

### 政府および自動車業界の取り組みと課題

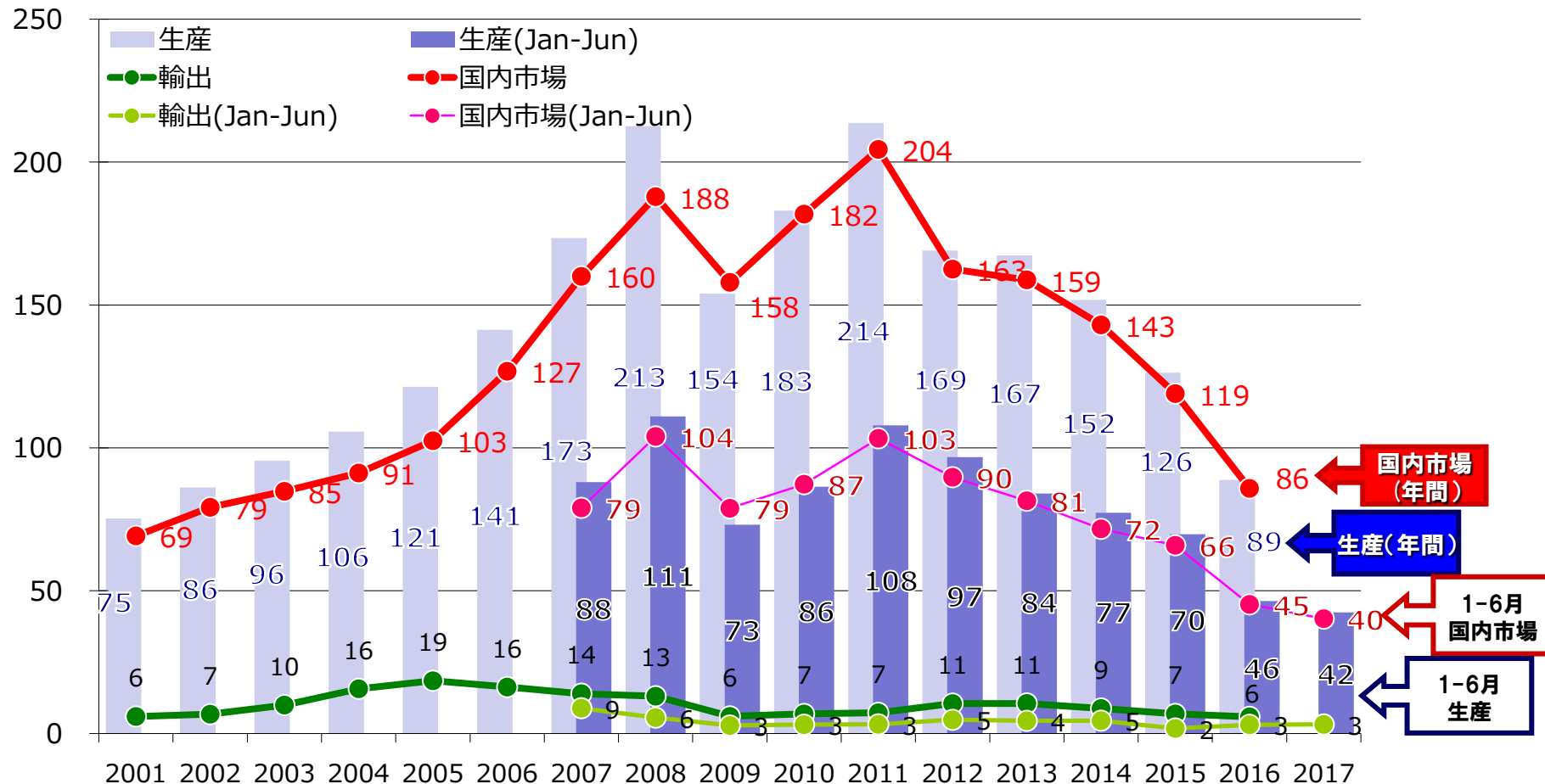
- 1) 新技術導入を促進する適切な自動車政策
  - 新技術を搭載した商品のブラジルのお客様への提供、ブラジルへの新技術集積
  
- 2) 自由貿易政策／輸出促進政策
  - ブラジル製車両の輸出拡大に向け、短期の経済情勢や貿易収支動向に影響を受けない一貫した政策の継続
  
- 3) コスト削減に繋がる抜本的な取り組み
  - 道路・港湾等のインフラ整備による物流の効率化や、複雑な内国税の簡素化等
  
- 4) 新自動車政策Rota 2030
  - 内外差別や過度な国産化要求がされないこと
  - 新技術の導入を推進する政策であること
  - 燃費基準等については国際基準に調和した内容であること

# 二輪業界動向

## 二輪車 生産・販売 推移

(万台)

出典:Abraciclo

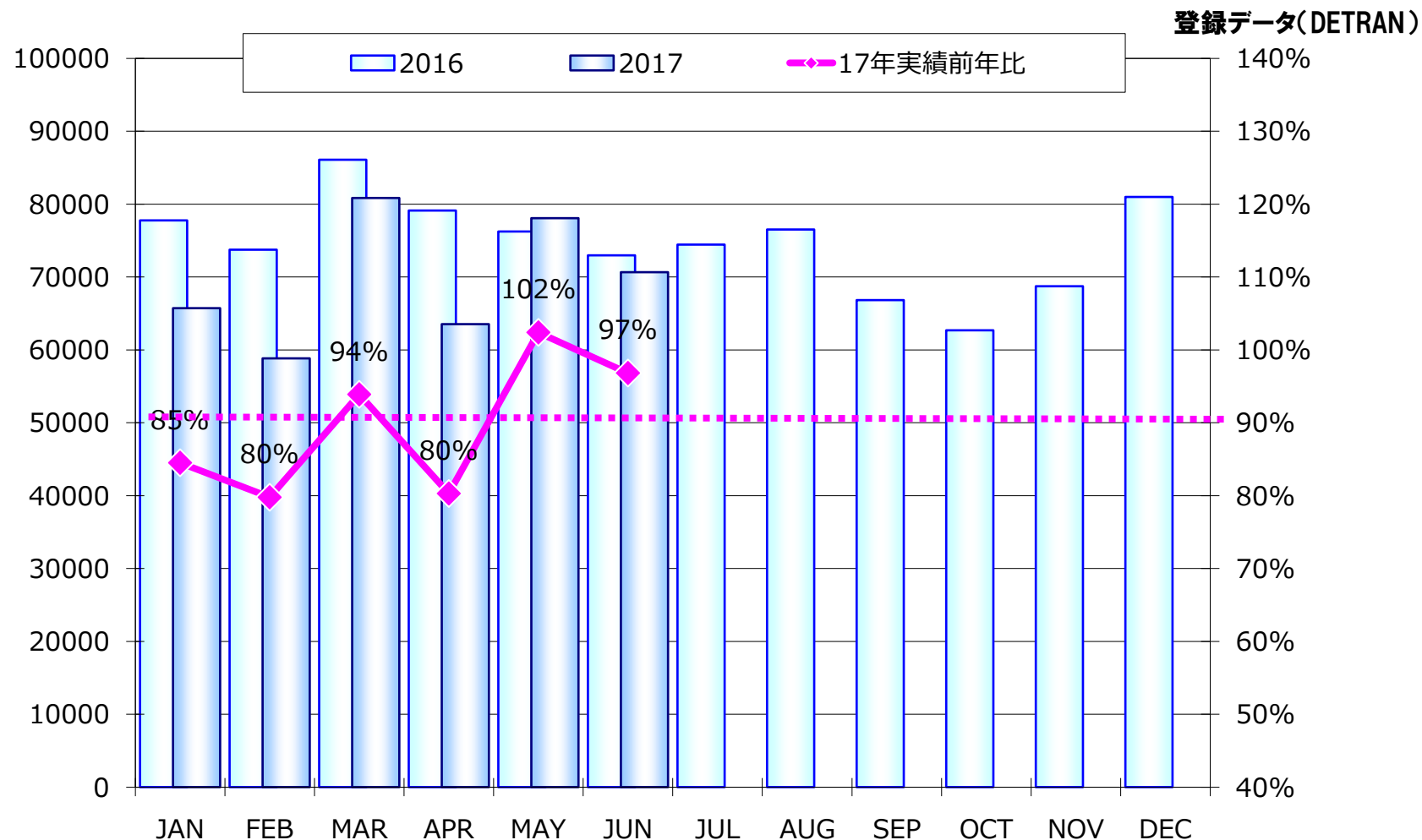


## 2017年上期実績

卸 40万台 (前年比89%)  
 生産 42万台 (前年比91%)  
 輸出 3万台 (前年比104%)

依然高い失業率により購買意欲の低下が小売り、卸に影響  
 厳しい市場環境が続き、前年割れが続く

## 二輪車 月別販売推移 (2016年vs2017年)



高い失業率が二輪販売に影響を与え、17年上期累計は前年比90%。  
前年比では回復傾向にあり、クレジット緩和、金利低下等により下期も緩やかな回復を期待。

Obrigado!